

同様に収入未済額とならな  
いよう、さらなる体制強化を  
求めるものである。

財政分析指標を見ると、財  
政力指数は前年度より、  
二ポイント上昇して一・一  
一八となった。町田市にお  
いては財源力を保有している  
ものと見られる。

公債費比率は、一%を超  
えないことが望ましいとされ  
ているが、本年度は七・三%  
であり類似団体との比較にお  
いてもかなり低い比率である。  
しかし、本年度の市債償還額  
は一八億四千万円で、未  
償還額は一億五千万七、四  
万円となっている。

市債は将来の財政負担を強  
いることにつながるため、今  
後とも健全な比率の維持を望  
むものである。

經常収支比率は前年度に比  
べ一・二ポイント上昇して八  
九・六%となった。財政構造  
が弾力性を失いつつあるとさ  
れる八%を大きく上回って  
おり、財政の硬直化が懸念さ  
れるところである。今後、財  
政の硬直化を来さないよう  
取り組みを図りたい。

市財政は、依然として厳し  
い状況が続いている。先に政  
府が「経済財政運営と構造改  
革に関する基本方針二五」  
を示した。その中で、平成一  
八年度までに、三位一体改革  
を確実に推進するための取り  
組みとして、国庫補助負担金  
改革を行うとしており、生活  
保護や児童扶養手当に係る国  
庫負担率の見直しや国庫補助  
負担金の削減内容によつては、  
市財政に大きな影響が生じる  
ことが懸念される。

また、東京都においても、  
地方分権を推進する観点から、  
地方自治体の自主性・自立性  
の更なる向上を図るといふ視

点に立つて、補助金の整理合  
理化、補助率の適正化、統合  
・重点化等の見直しを徹底す  
るよう求めてきている。この  
ように、市財政を取り巻く社  
会環境は極めて厳しい状況に  
あり、今後の市財政の財源確  
保には多くを期待できるもの  
ではない。

とりわけ歳入については、  
長引く景気の低迷、恒久的減  
税などにより、市税収入が大  
幅な減少で推移してきている。  
一方では、超高齢社会や少  
子化社会の到来により、扶助  
費や国民健康保険事業会計、  
介護保険事業会計などの福祉  
関係経費が増加し、また、都  
市基盤の整備や防災・防犯な  
どの安心安全に関する施策な  
ど取り組みべき課題は山積し、  
行政需要が次々に生じてくる  
状況にある。

限られた財源を必要事業  
に重点配分し、費用対効果及  
び行政の守備範囲について緻  
密な精査が必要である。その  
ためには既存事業について、  
従来の慣行・慣例にとらわれ  
ず、事業の廃止、縮小、統合  
を初めとした事業手法等、徹  
底した見直しを行うとともに、  
スクラップ・アンド・ビルド  
の観点から真に行政としての  
市民サービスのあり方を検討  
すべきである。「事務事業力  
ルテ」において、事業別に人  
件費が明らかにされたことは  
大きな進歩であり、一定の評  
価をするものの、施設や設備  
の減価償却費、庁舎維持費等  
についても、占有面積比率で  
按分し、さらなるコストの可  
視化を図るべきである。

また、事務手続のコストに  
比較し、受益者数や補助額が  
少額なものは税金の使い道と  
して果たして妥当であるか検  
討すべきである。

さらに、人件費については、  
全事業にわたり徹底した見直  
しを行い、職員的能力を最大  
限に向上させることに力点を  
置き、人材の効率的・効果的  
活用を図りたい。また、時  
間外勤務の著しい部署が見受  
けられたが、事務の効率化及  
び効率化という観点から時間  
外勤務の改善を図り、時間外  
勤務手当の縮減に努められた  
い。今後は事務事業力ルテ等  
に基づき、事業の事後行政評  
価に際してはこれを重視し、  
なお一層の財政構造の改革を  
図り、市民の負担に配慮され  
たい。

なお、次の諸点については、  
委員会審査の際に指摘し、注  
意を喚起してきたところであ  
るが、今後の予算編成及びそ  
の執行にあたっては、特に留  
意されたい。

女性管理職育成の支援体  
制や職場環境を一層整備され  
たい。  
法務対策事務に関わる弁  
護士委託は、長年、一人の同  
じ弁護士に委託している現状  
にあり問題である。速やかに  
改善されたい。  
市内印刷事業は、外部委  
託に比し、人件費を含めると  
コスト高になりうるため、事  
業執行に当たっては適正を  
図りたい。  
行政評価推進については、  
市民による評価も取り入れる  
ことを検討されたい。  
職員研修にホームページ  
作成の技術向上を導入された  
い。

基金の取り崩し、補助金  
起債、一般会計各々で賄われ  
ていく庁舎建設費は、市財政  
や市民生活に負担にならない  
よう十分検討されたい。  
町内会・自治会入会、連  
合会加入の促進策については、  
チラシ作成を支援し、  
さらに個々の町内会・自治会  
の拠点確保を推進されたい。  
中規模集会所施設設計画  
は、当初の方針が大きく変わ  
っているため、新たな計画や  
基準を明らかにされたい。  
軽自動車税のコンビニエ  
ンス・ストアでの納税につ  
いて、利用者への周知を徹底さ  
れたい。

# 一般会計

## 歳入

祭壇使用料及び葬祭用品  
売捌収入の収入未済額は、事  
業実態をさらに調査し実態に  
沿い未収金のないよう改善さ  
れたい。

緊急地域雇用創出特別補  
助の終了に当たっては、市民  
による事業創出を促す新たな  
制度を国に要請されたい。  
生活資金貸付金の収入未  
済額をより減らすよう努力さ  
れたい。

## 歳出

### 総務費

時間外勤務が著しく多い  
部署が見受けられる。時間外  
手当の一層の縮減を図り、併  
せて職員の健康にも配慮され  
たい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

子どもセンターの勤務は、  
シフト制を取り入れられたい。  
幼児教育手当事務につ  
いては、九六万円の手当を支給  
するのに一八五万円のコスト  
がかかっている。コスト意識  
を高め、見直されたい。  
生活保護受給者の生活指  
導や自立支援強化のため、被  
保護者数に見合った職員の配  
置を検討されたい。

# 特別会計

## 駐車場事業会計

市営原町一丁目第二駐  
車場建物賃借料は、一日も早  
い解決に向けさらに努力され  
たい。

## 老人保健医療事業会計

高齢者の医療費の中でも  
薬依存が高くなっている現状  
を踏まえ、地域の医療機関、  
薬局、薬剤師との連携で薬  
の安全チェック体制を図られ  
たい。

## 受託水道事業会計

耐震水道管の工事率二六  
%の施工テンポかつ年間三二  
Kmの工事進捗をもっと早め  
るよう検討されたい。  
災害発生時の水道管復旧  
体制には、熟練した技術者の  
確保に努められたい。

# 決算特別委員会

- 委員長 新井克尚 佐藤伸一郎
- 委員 洪谷武己 細野龍子
- 川島龍子 大西宣也
- 佐藤常雄 岩下正充
- 洪谷佳久 八木邦治